

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第16回)

分析日: 令和3年1月27日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
			1月20日		1月20日		1月20日		1月20日	
桑名	木曾岬	2:20	10.2	—	25.2	—	155	—	8	—
	伊曾島(新田)	5:30	10.0	10.3	25.2	26.0	139	82	5	13
	城南	9:00	9.7	9.3	22.2	26.0	233	89	15	17
鈴鹿	下箕田	6:30	9.9	9.3	21.4	26.0	92	19	11	13
	浜田	8:00	9.5	8.8	23.7	26.0	29	12	1	6
	白子	9:00	9.6	8.3	24.4	26.0	44	16	8	2
津市		9:00	9.2	6.8	23.7	26.0	12	4	1	1
松阪	東黒部	7:00	8.5	—	21.4	—	135	—	7	—
伊勢湾	大淀	7:00			23.7	25.2	69	3	1	1
	今一色(台場)	8:50	8.9	6.5	25.2	24.4	21	6	2	2
	今一色(八幡)	8:50	8.5	7.7	25.2	24.4	13	18	1	8
鳥羽磯部	桃取町	9:00	9.4	8.6	26.0	26.0	9	2	1	2
	大答志	9:00		—	25.2	—	16	—	2	—
	答志上手	9:00	9.3	9.2	25.2	26.0	11	11	1	2
	菅島(表)	9:50	11.0	—	26.0	—	30	—	4	—
	菅島(裏)	9:35	16.6	—	27.5	—	104	—	8	—
	安楽島	—	—	11.4	—	26.7	—	29	—	8

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】	水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年よりかなり高めで推移しています。比重は、平年よりやや低めで推移しています。潮位は、潮位図に比べて-20 cm ~ +41 cmで推移しています。植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。			
桑名	栄養塩量は、十分量です。			
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田で十分量です。その他で少なくなっています。			
中勢	栄養塩量は、津市で極端に少なくなっています。			
南勢	栄養塩量は、大淀でやや少なくなっています。その他で極端に少なくなっています。			
鳥羽	栄養塩量は、菅島(裏)で十分量です。その他で少ない~極端に少なくなっています。			

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

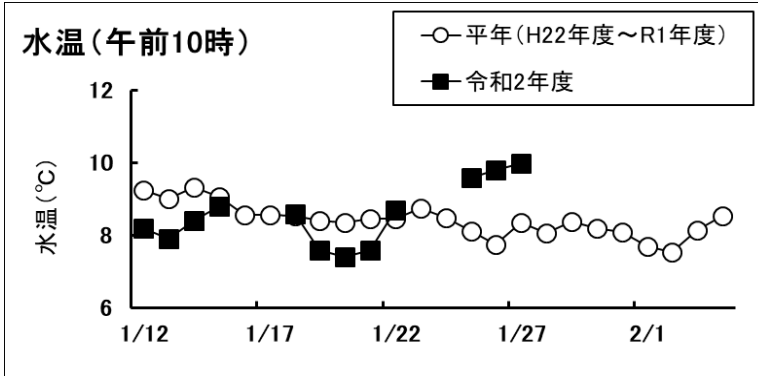
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

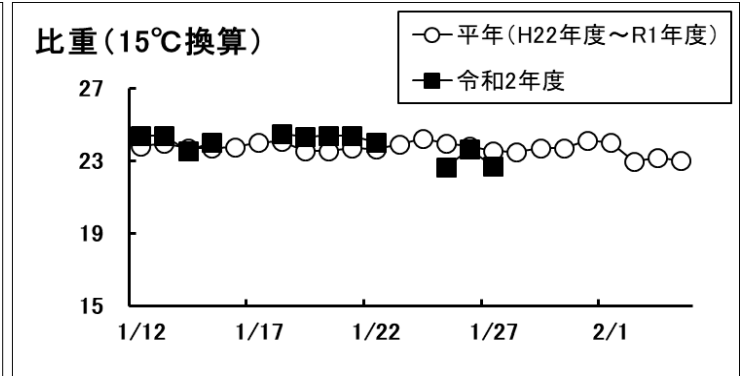


令和2年度 黒のり漁場調査(第16回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
1月25日	木曾岬	2,814
1月26日	伊曾島(新田)	1,712
1月25日	城南	130
1月27日	下箕田	5,190
1月26日	鈴鹿市 浜田	8,550
1月26日	白子	5,285
1月26日	津市	9,560
1月26日	松阪 東黒部	235

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
1月26日	大淀	2,745
1月26日	今一色(台場)	2,050
1月26日	今一色(八幡)	2,400
1月26日	桃取	810
1月26日	大答志	1,555
1月26日	答志上手	1025
1月25日	菅島 表	135
1月25日	菅島 裏	0
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。